

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (SPI-110MG)
【'18～モンキー125、'13～'20 グロム】

**車種専用キット
取扱説明書**

※5速モンキー125はギアポジション設定済み ※他4速車はギア設定が必要です。適合車種は以下の表をご覧ください。

適合車種

●'18～モンキー125 (JB05/03/02) ●'13～'20 グロム (JC61/JC75)
※上記モデル専用の為、他車種に使用する事は出来ませんのでご注意ください。
※ノーマルミッション専用です。社外ミッション組み込み車は使用不可！

セット内容

- シフトポジションインジケータ本体 1個
- 本体用両面テープ 1枚
- 専用接続ハーネス 1個
- ギアポジションセンサー 1個
- バーハンドルステー(SPI-BS01) 1個
- 取扱説明書(保証書記載) 1枚

注意事項

- 本説明書は、**モンキー125 (JB03)** に対応する内容で記載致しております。グロムに取り付ける場合、説明書の画像と一致しない部分もございます。
- 車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- 専用接続ハーネスの熱収縮チューブで保護している基盤部は大変繊細な部位ですので分解は絶対にしないでください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

配線接続図

黒コード：12V(+)入力、緑コード：アース入力



取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

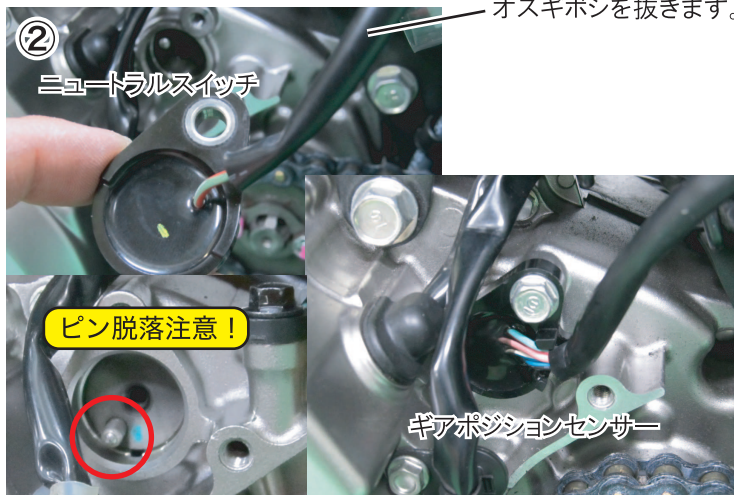
①フロントスプロケカバー、シート、サイドカバーを取り外します。



↑こちらのQRコードから取付け方法のブログをご覧ください。

画像はモンキー125(JB03)ですが他車種も基本は同じです。

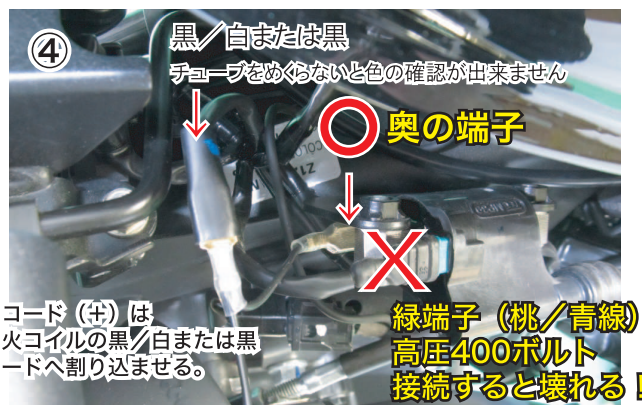
②ノーマルのニュートラルスイッチを取り外して付属のギアポジションセンサーを取り付けます。



③ギアポジションセンサーと接続ハーネスの9Pカプラーを接続、紫コードのオスギボシはニュートラルスイッチがつながっていた車両側の若葉／赤コードへ接続してください。



④黒コード(+)を点火コイルの黒／白コードへ割り込ませます。



絶対に桃／青に接続しないでください。間違えて接続しエンジンを始動させると製品が壊れます！

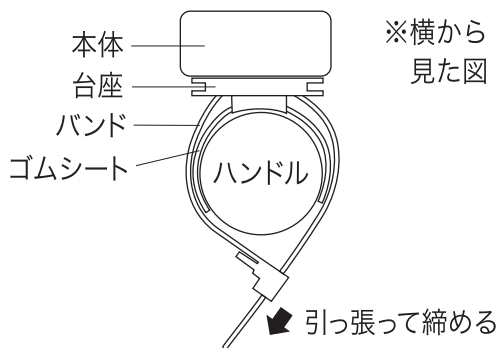
⑤緑コードはボディーアースへ接続します。



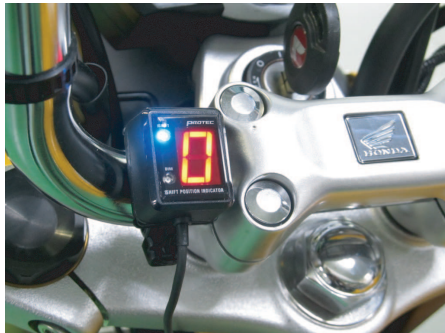
- ⑥ 付属のバーハンドルステーをハンドルバーに取り付けて、シフトインジケーター本体を両面テープで貼り付けます。
 ※貼り付ける部分はパーツクリーナーで脱脂をします。
 ※コード類は車体に挟まない様に注意してください。
 車体のフレームやワイヤーハーネスなどに沿って結束バンドで固定してください。



バーハンドルステーの使用方法



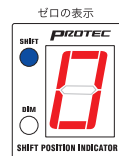
本体表示部のSHIFTのブルーLEDはニュートラルランプインジケーターです。
 ※従来品のシフトアップインジケーターの機能はございません。



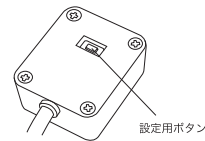
5速モンキー125はギアポジション設定は不要です。
4速モンキー125及びグロムは以下の方法でギアポジションの設定を行ってください。

ギアポジション設定方法(4速車および5速車)

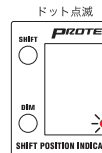
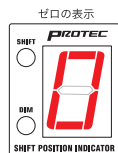
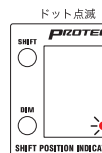
必ずニュートラルギアでイグニッションキーONからエンジンを始動します。
 ※レーシングスタンドがある場合は、スタンドを使用してリアホイールを地面から持ち上げ、リアホイールを回転させて設定する事が可能です。安全に十分配慮した上で慎重に行ってください。
 ※レーシングスタンドが無い場合は、クラッチを切ったままの状態でもギアを入れて設定します。
 ※各ギアポジション設定時のエンジン回転数は約2,000~3,000回転で行います。



①ニュートラルギアの状態
 でイグニッションキーONにすると
 「0」の表示が点灯します。



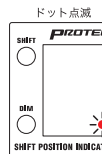
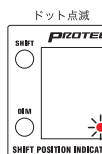
②エンジン始動後、本体裏の設定用ボタンを
1秒以上長押しします。



③設定用ボタンを長押しした直後「0」が消えて
 「ドット点滅」から再び「0」が表示されたら
 ギアを**1速**に入れます。

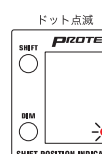
④「ドット点滅」→「1」の表示(1速)
 になったらギアを**2速**に入れます。

※設定中エンジン回転は約2,000~3,000回転で行います。
 ※レーシングスタンド使用時はクラッチをつないでリアホイールを空転させます。

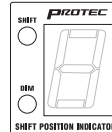


⑤「ドット点滅」→「2」の表示(2速)
 になったらギアを**3速**に入れます。

⑥「ドット点滅」→「3」の表示(3速)
 になったらギアを**4速**に入れます。



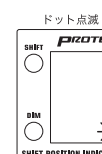
4速車
 ギアは**4速**のまま



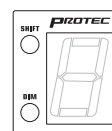
⑦「ドット点滅」→「4」の表示(4速)になったら

そのまま「4」が表示された状態で
ギアチェンジを行わず4速のまま
 クラッチを切ってイグニッションキーを
 OFFにしてエンジンを停止させます。
 表示が全消灯して設定完了です。

ギアを**5速**に入れます。



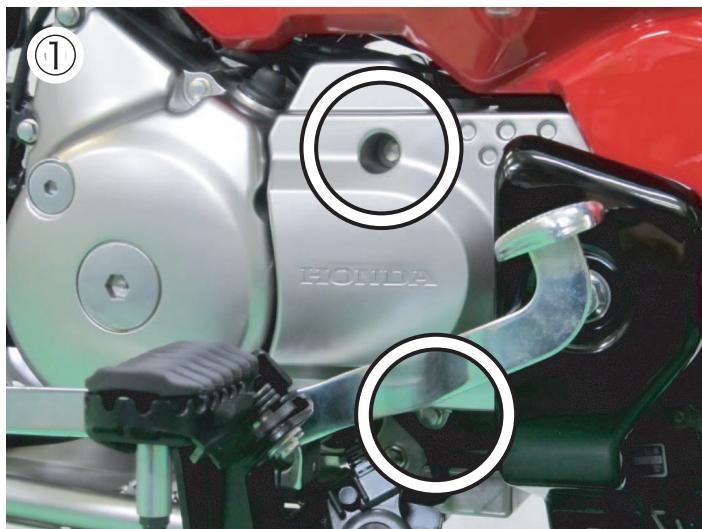
5速車
 ギアは**5速**のまま



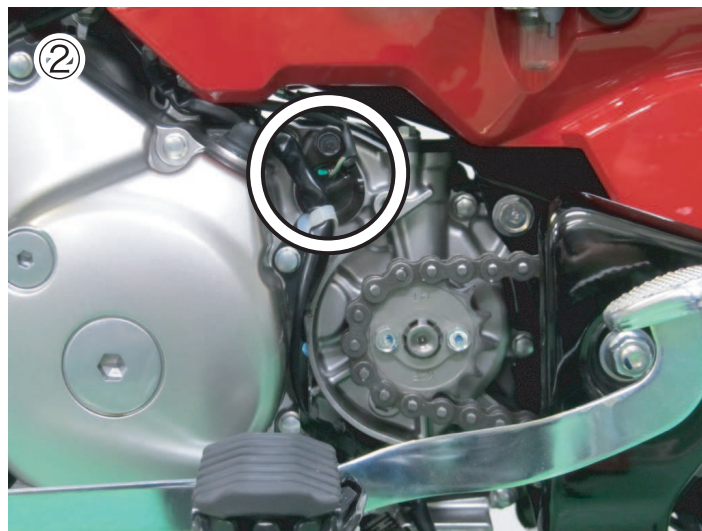
⑧「ドット点滅」→「5」の表示(5速)になったら

そのまま「5」が表示された状態で
ギアチェンジを行わず5速のまま
 クラッチを切ってイグニッションキーを
 OFFにしてエンジンを停止させます。
 表示が全消灯して設定完了です。

ギヤポジションが正しく表示されない時の対処方法



①丸で囲った2本のボルトを外します



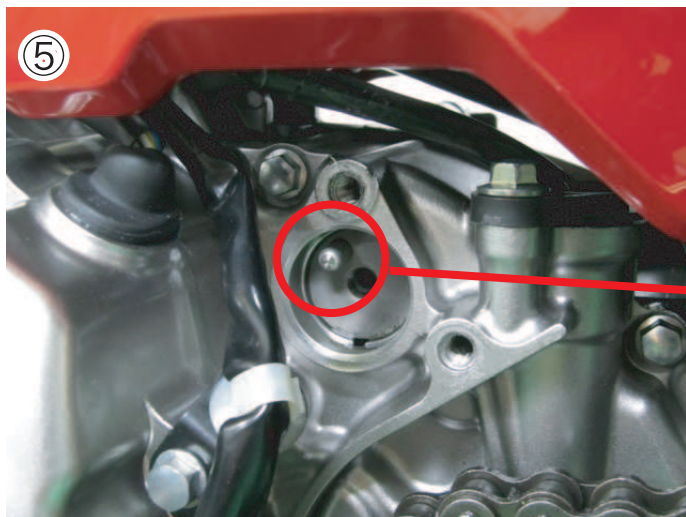
②スプロケットカバーを外します。
丸で囲った黒い部品がギアポジションセンサーです。上部の六角頭のボルトを取り外します。



③ギアポジションセンサーを取り外します。



④5か所の接点をパーツクリーナーで洗浄します。



⑤赤丸で囲った部分のピンとスプリングを取り外し、スプリングを数ミリ伸ばしテンションを強くする事で接触が良くなり表示不良の改善になります。